

**テレビ番組を録画するなら『SeeQVault™』  
来春から IoT 等の用途にも活用可能に**

パナソニック、サムスン、ソニー、東芝の4社が開発したコンテンツ保護技術『SeeQVault™ (シーキューボルト)』のライセンスを提供するNSM Initiatives LLC (NSM) は、『SeeQVault™』メディアをIoT等、新たな市場におけるセキュアメディアとしてご活用いただけるライセンスを、来春から提供する検討を開始しました。

活用事例として『SeeQVault™』メディアを、IoTの用途でのセキュアメディアとして使用するプラットフォーム「miParu® (ミパル)」を検討中の、NSMをサポートしていただいている会社が、10月のBioJapan※での参考展示および、来春からの実証実験を行う予定です。

※2017年10月11日～13日に、パシフィコ横浜(横浜市)で開催される「BioJapan 2017」の「北海道バイオクラスターブース(#B-36=各社・団体共同出展)」にて、展示及び説明を行います。

**【「miParu®」について】**

利用者が所有管理するメモリーカード等の記録媒体に、健康情報等のIoTデータを、『SeeQVault™』等の改竄困難な技術の活用により、記録日時等付きのマスタデータとして逐次保存・配付する、株式会社ミルウスが提唱するプラットフォームです。詳細に関しては、<https://www.atpress.ne.jp/news/126196>をご参照ください。

**【『SeeQVault™』について】**

「様々な対応機器での再生互換性」と「強固なセキュリティ」を同時に実現するコンテンツ保護技術で、SDカードや外付けHDDのほか、テレビやレコーダー、PCなどで活用されています。『SeeQVault™』メディアに記録されたコンテンツは、対応する様々な機器(注)で、High Definition (HD)画質のまま、テレビ番組を楽しむことができます。

(注) 違うメーカーの機器で録画したテレビ番組を楽しむための各社の取り組みは、公式ホームページをご覧ください。

**【NSM Initiatives LLC について】**

パナソニック、サムスン、ソニー、東芝の4社が開発したコンテンツ保護技術『SeeQVault™』のライセンスを提供する米国法人として、2013年1月に設立されました。2013年2月より『SeeQVault™』のライセンス提供を開始しています。

■ NSM 『SeeQVault』 公式ホームページ : <http://jp.seeqvault.com>

・『SeeQVault』および『SeeQVault』ロゴは、NSM Initiatives LLCの商標です。